

## 防災道の駅やちよ整備事業

### (道の駅やちよ・八千代ふるさとステーションリニューアル整備)実施設計概要

---

2025(令和7年)年6月

八千代市経済環境部 農政課



パース 鳥瞰図 (施設正面側)



パース 鳥瞰図(レストラン棟側)



パース 農産物・特産物展示販売場



パース レストラン棟



パース アイスクリームファクトリー

【建築概要】

- 1 名称 道の駅やちよ・八千代ふるさとステーション
- 2 場所 八千代市米本4905番地1他
- 3 敷地面積 20,032.75 m<sup>2</sup>  
(本体敷地面積：15,081.35m<sup>2</sup>，第3駐車場敷地面積4,951.40m<sup>2</sup>)
- 4 建築面積 2,522.15 m<sup>2</sup>
- 5 延べ面積 2,171.3 m<sup>2</sup>  
(既存棟：1605.04m<sup>2</sup>，レストラン棟：270.11m<sup>2</sup>，既存付属棟：45.70m<sup>2</sup> ほか)
- 6 高さ 12.441 m
- 7 規模 平屋
- 8 構造 既存棟：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造，レストラン棟：木造





# 基本理念・設計コンセプト

## 1 「農」「遊び」「防災」 兼ね備えた施設づくり

- ① 施設の有効活用
- ② 適切な施設ゾーニングと動線計画
- ③ 室内空間の使いやすさ
- ④ 災害発生時の機能維持
- ⑤ さらなる賑わいの創出

## 2 ライフサイクルコスト 削減と長寿命化

- ① 省エネ建材の活用
- ② 省エネ対応
- ③ 維持管理のしやすさ

## 3 景観形成に寄与できる 公共建築づくり

- ① 機能的なデザイン
- ② 景観形成をリードする建築

# 防災機能の強化について

「道の駅やちよ」は、県内初の「防災道の駅」として、国土交通省より選定を受けています。本事業にて、道の駅やちよ・八千代ふるさとステーションに、「防災道の駅」として必要となる、以下の機能を整備いたします。

## 非常用電源



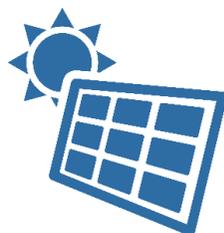
非常用電源を整備し、停電時においても、施設内の空調や電源を確保（一部）することができます。

## 停電自立型GHP



停電時においても、電力供給なしで運転を開始し、発電した電力で空調の使用を継続可能とする「自立発電運転」機能を搭載したGHPをレストラン棟に整備します。

## 太陽光発電

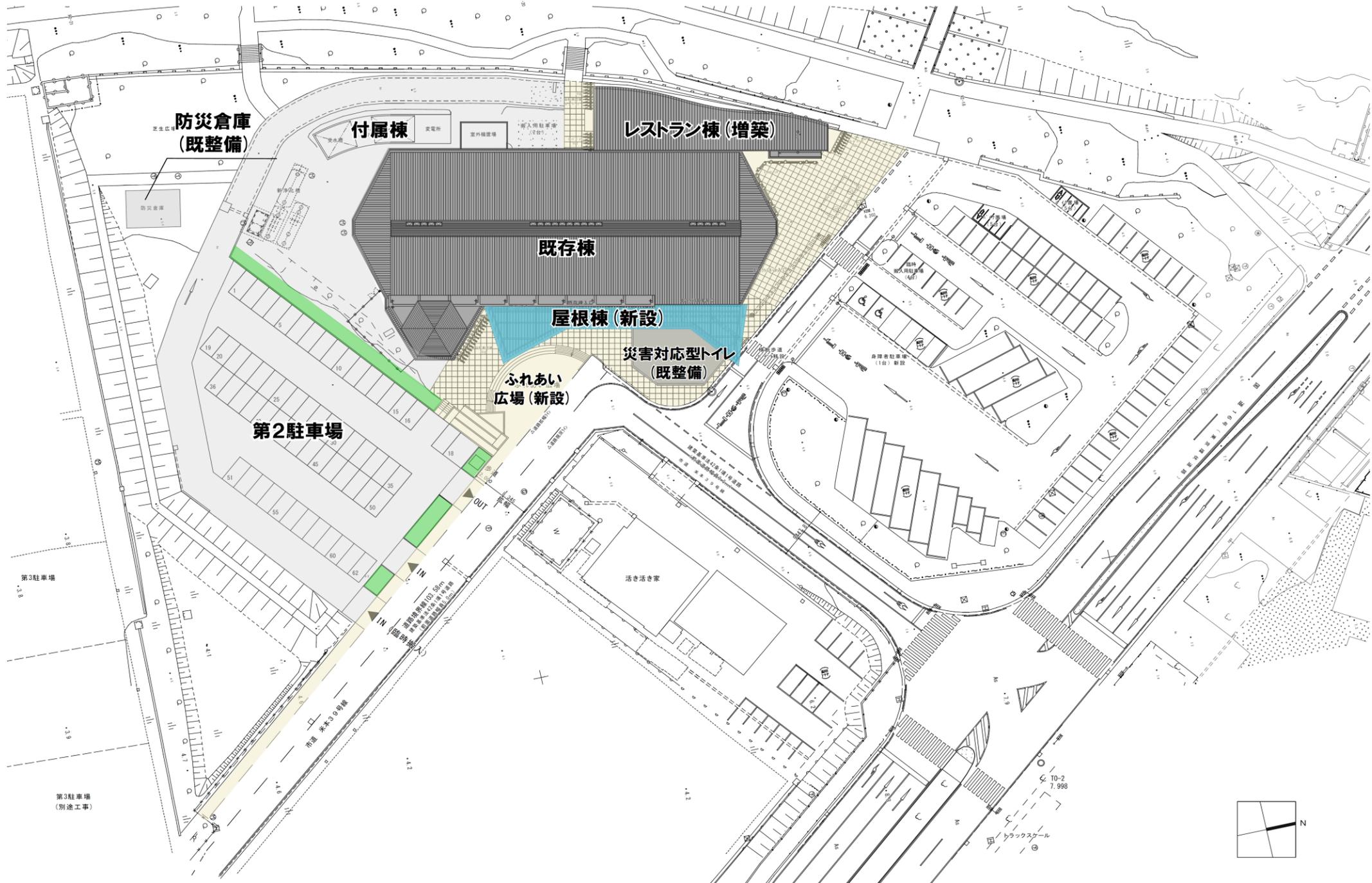


既存棟の入口正面側に新たに設置する屋根棟に太陽光発電設備を整備します。

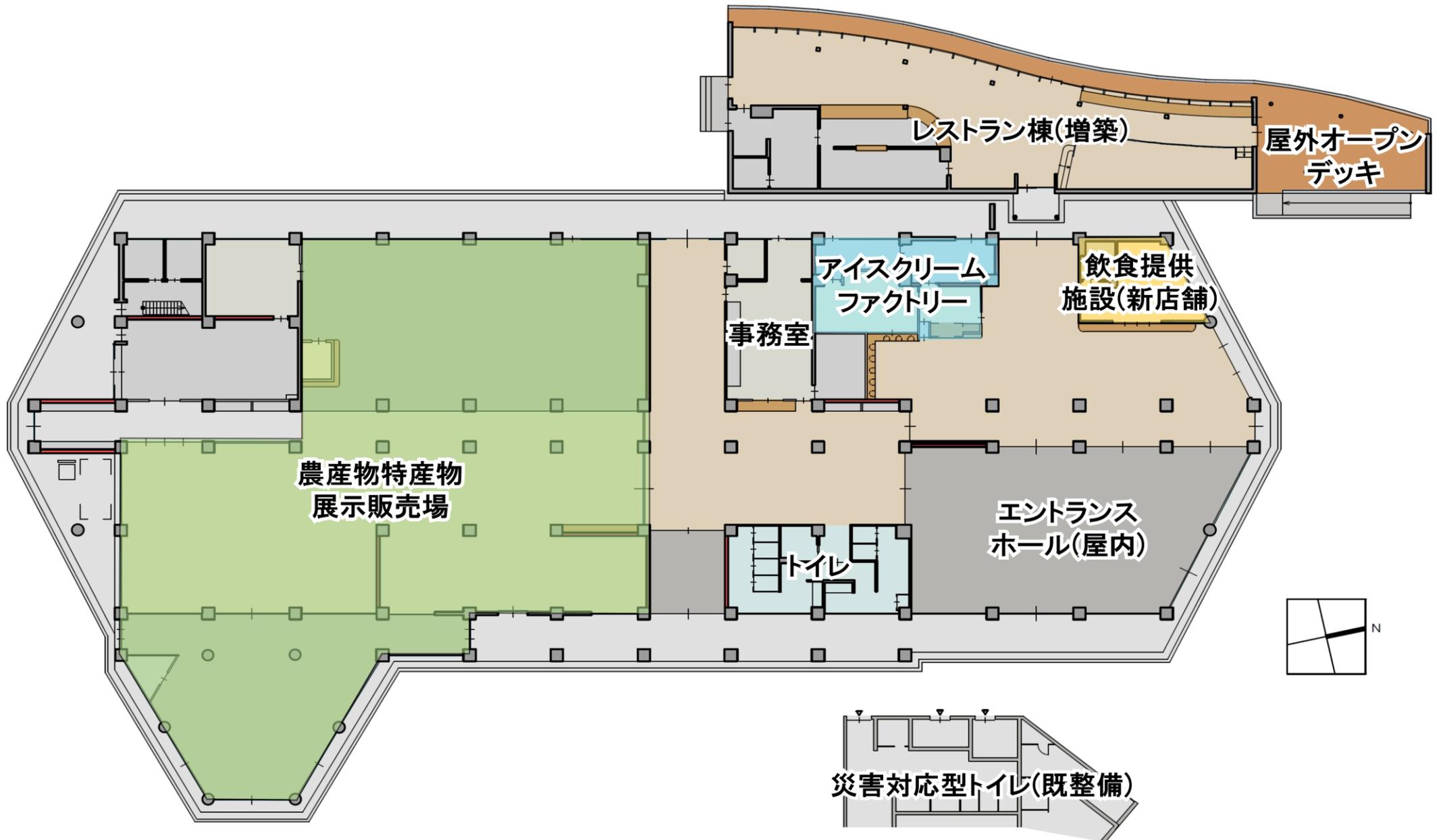
## ヘリポート



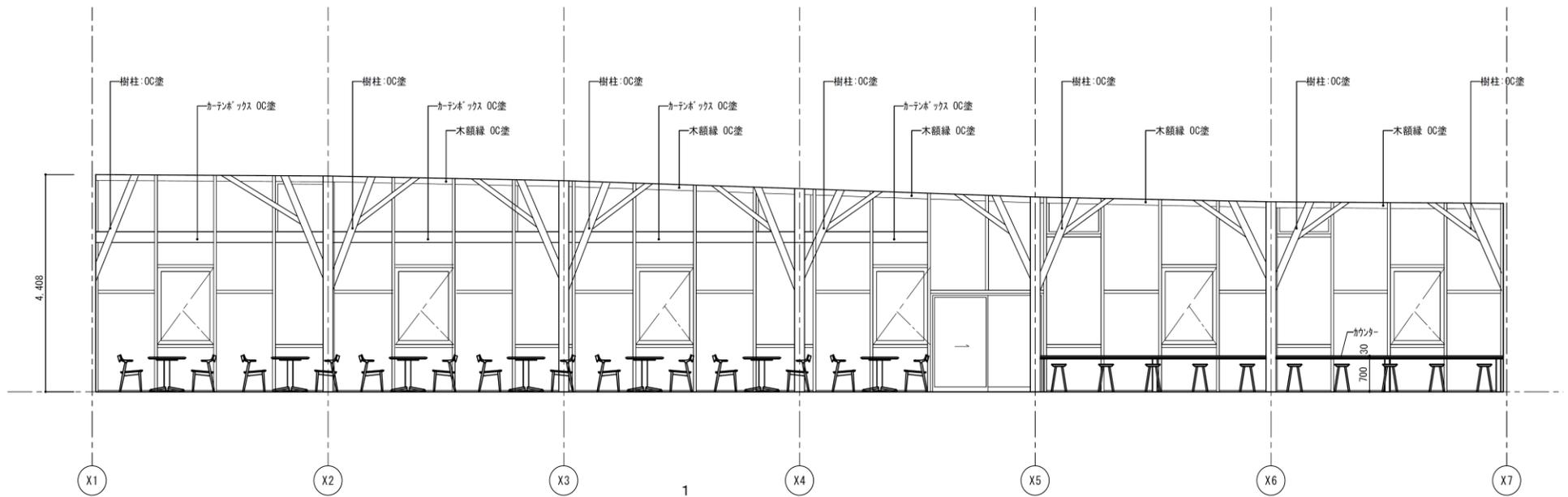
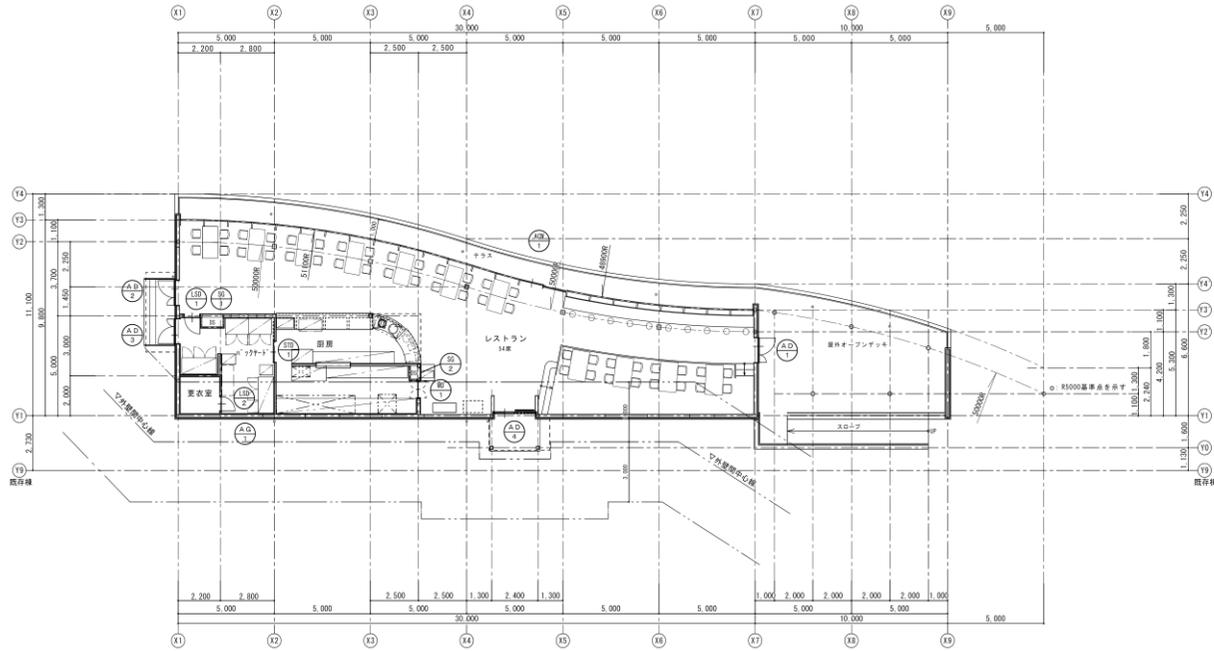
第3駐車場にヘリポートを設置します。※平時は、駐車場として利用可能です。



配置図



平面図



レストラン棟 平面図・立面図